

新潟市食と花の交流センター 令和2年度 管理運営業務報告書 概要版

新潟市食と花の交流センター
センター長 佐藤 幸雄

1. 施設の利用状況に関する事項

①利用状況等の総括

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、来園者の安全、安心を最大限に考慮し施設の管理、運営にあたった1年間であった。

1 入場者数

一年間の入場者数は611,448人（前年度比-62,614人：91%）で、前年度を下回った。施設別では、ガーデンが247,386人（前年度比-63,104人：79.6%）、レストランが37,192人（前年度比-11,277人：89%）、直売所が326,870人（前年度比+11,767人：103%）であった。

2 団体利用

団体利用では、81団体（前年度比-282団体：22%）、2,957人（前年度比較-9,531人）の利用があった。地域別では、新潟市内が57団体（全体比70%）で最も多く、次いで新潟県内20団体（全体比24%）であった。団体種別では、小学校が23団体（全体比28%）で最も多く、次いでその他（地域団体・自治会等）が17団体（全体比21%）、保育・こども園13団体（16%）と続いた。

3 交流イベント

交流イベントは、自主事業を合わせて13回の実施であった。8大イベントは、4月、5月は中止としたが、2月に追加イベントを開催したため、年間7回の実施であった。夏と冬のイルミネーションについては、新型感染症の防止を徹底するとともに、三密防止のために花とみどりの展示館を使用しないで実施した。

4 関係団体・地域との調整

食と花の推進課との連絡調整会議を3回、地域とは「こども文化育成会」との連絡会議を4回実施した。また、「鳥屋野潟南部地区公共施設合同協議会」にも1回参加した。

5 広報の充実

HP更新回数は、414回（前年度比較-64回）、アクセス件数は391,337件（前年度比較-46,219件）であった。今後とも、いくとびあ食花のHPを充実させていきたい。

6 成果と課題

〈成果〉

◎ SNSでの情報発信

食と花の交流センターでInstagramを開設した。

◎ 新型感染症の対策による安全な運営体制

イベント開催時に、入場者カード記入や検温等の感染予防対策を実施し、安全な運営体制を図ることができた。

〈課題〉

● 新型感染症の予防対策を講じながら、食と花の情報発信を意識した事業運営を行う。

②入場者数

単位：人

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
年間入場者数	611,448	674,062	-62,614	90.7%

③利用団体

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
利用団体数	81	363	-282	22.3%

④「花とみどりの展示館」利用

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
利用許可日数	14	16	-2	87.50%

⑤イベント実施状況

項目	実施日	日数	人数	イベント名
イベント実績	7/11・12	2	4,426	キラキラフェスタ
	7/31～8/2	3	6,715	夏休みこどもまつり
	9/19～22	4	13,680	動物ふれあいフェスタ
	10/24・25	2	4,972	秋の収穫感謝祭
	12/19・20	2	6,046	クリスマスフェスタ
	2/7	1	1,673	追加イベント
	3/6・7	2	5,069	春花・舞花
	合計	16	42,581	

⑥コラボ事業

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
事業数	3	13	-10	23.08%

⑦食と花のプロモーション事業

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
事業数	52	2	50	2600.00%

⑧ホームページ

項目	R2年度		R1年度		増減	
	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数
更新・アクセス数	414	391,337	478	437,556	-64	-46,219

※ 「いくとぴあ食花」ホームページの更新、アクセス数を記載している。

2. 施設の管理状況に関する事項

①会議

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
センター長会議	14	19	-5	令和元年度より
担当者会議	14	14	0	令和元年度より
出店者会議	12	12	0	
代表者会議	1	6	-5	

②職員研修

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
職員研修数	10	9	1	

3. 収支状況

いくとぴあ食花全体の収支状況として「令和元年度新潟市食と花の交流センター、新潟市食育・花育センター、新潟市動物ふれあいセンター及び新潟市こども創造センター収支状況報告書（令和2年4月～令和3年3月）」を参照

4. 自主事業

単位：円

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
視察料等収入	0	0	0	
ドッグラン	525,000	488,000	37,000	
協賛金等	140,484	1,229,372	-1,088,888	
婚礼	0	0	0	
自動販売機	559,468	673,188	-113,720	
いくとぴあ倶楽部	39,000	36,000	3,000	
その他収入	0	0	0	
自主事業収入実績合計	1,263,952	2,426,560	-1,162,608	

5. その他

①利用者アンケート

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
アンケート数	20	158	-138	
接遇満足度	90.0%	96.3%	-6.3%	

②要望・意見

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
要望・意見数	2	1	1	

③けが・事故

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
けが・事故数	1	1	0	イルミ来場時にガーデンで転倒

④市内産業等への貢献

項目	市内割合			備考
	R2年度	R1年度	増減	
再委託業者	100.0%	100.0%	0.0%	7社中7社
職員	100.0%	100.0%	0.0%	8人中8人

⑤ボランティア

項目	活動人数(述べ)			備考
	R2年度	R1年度	増減	
ボランティア数	258	391	-133	

⑥障がい者の業務参加

単位：人

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
業務参加数	12	4	8	延べ人数

⑦関係団体・地域との連絡調整会議

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
会議数	9	8	1	とやの物語実行委員会等

以上

1 施設の利用状況に関する事項

①利用状況等の総括

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大対策により、4月19日から5月10日まで休館となった。また、開館後の料理教室や園芸講座等では、検温の実施や使用箇所の消毒、三密の回避等に努めて開催した。

1 入館者数

一年間の入館者数は235,514人（前年度比－143,337人：62.2%）であった。4～5月の休館及び料理教室・園芸講座等の中止が大きく影響した。

2 団体利用

団体利用では、225団体（前年度比－175団体：56.3%）の利用があり、前年度を大きく下回った。団体種別では、保育園・こども園が最も多く、次いで小学校であった。活動内容では、団体体験プログラムでの利用が149団体（前年度比＋26団体：121.1%）で最も多く、前年度を上回った。

3 食育・花育の推進

食育推進事業は、料理教室等で173回（前年度比較－9回：95.1%）、花育推進事業は、園芸講座等で87回（前年度比較－24回：78.4%）実施した。

教室や講座の参加者や施設を利用した1,400人から回答をいただいたアンケートでは、接遇満足度は99.7%であった。

4 広報の充実

HP更新回数は、414回（前年度比較－64回：86.6%）、アクセス件数は391,337件（前年度比較－46,219件：89.4%）であった。

5 園芸相談

園芸相談件数は5,423件（前年度比－205件：96.4%）であった。コロナ禍のため、電話やメール・FAXでの相談が増えた。また、相談内容では「野草・草花」が最も多かった。

6 成果と課題

【成果】

◎ コロナ禍における体験活動

新型コロナウイルス対応に最善を尽くす中で、イベントや教室・講座等の体験活動を実施することができた。

◎ 出張プログラム事業

園外活動を自粛している園に出向いて団体体験プログラムを実施する「出張プログラム事業」を10月から新規に実施した。3月末までに延べ36園で実施し、大変好評であった。

【課題】

● 安全で安心して体験できる施設運営

前年度1件であった「物損・施設破損等」が7件に増えた。来館者に対する安全を確保するために、安全点検の徹底と早急な修理・修繕に努める。

● 団体体験プログラムの活用

今年度、団体体験プログラム集の見直しを行って改訂版を作成した。今後は、利用を促進するために、小学校や幼稚園・保育園に対する周知に一層努める。

②入館者数 単位：人

項目	R 2 年度	R 1 年度	増減	前年度比
年間入館者数	235,514	378,851	-143,337	62.2%

③団体利用 単位：件

項目	R 2 年度	R 1 年度	増減	前年度比
団体数	225	400	-175	56.3%

④団体体験プログラム 単位：回

項目	R 2 年度	R 1 年度	増減	前年度比
利用プログラム数	149	123	26	121.1%

⑤イベント実施状況

項目	実施日	日数	人 数	イ ベ ン ト 名
イベント実績	7/11・12	2	2,119	キラキラフェスタ
	7/31～8/2	3	3,997	夏休みこどもまつり
	9/19～22	4	6,985	動物ふれあいフェスタ
	10/24・25	2	4,688	秋の収穫感謝祭
	12/19・20	2	3,894	クリスマスフェスタ
	2/7	1	1,286	追加イベント
	3/6・7	2	3,281	春花・舞花
	合計	16	26,250	

⑥コラボ事業 単位：回

項目	R 2 年度	R 1 年度	増減	前年度比
コラボ事業数	11	28	-17	39.3%

⑦食育・花育の推進事業

1) 食育推進事業

項目	R 2 年度	R 1 年度	増減	前年度比
食育推進事業数	173	182	-9	95.1%

※ 食育推進事業は、料理教室・食育ミニ体験の集計である。

2) 花育推進事業

項目	R 2 年度	R 1 年度	増減	前年度比
花育推進事業数	87	111	-24	78.4%

※ 花育推進事業は、園芸講座・花とみどりの創作活動・展示会の集計である。

⑧園芸相談 単位：件

項目	R 2 年度	R 1 年度	増減	前年度比
相談件数	5,423	5,628	-205	96.4%

⑨ホームページ

項目	R2年度		R1年度		増減	
	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数
更新・アクセス数	414	391,337	478	437,556	-64	-46,219

※ 「いくとぴあ食花」ホームページの更新、アクセス数を記載している。

2 施設の管理状況に関する事項

①会議

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
センター長会議	15	19	-4	令和元年度より開始
担当者会議	12	14	-2	令和元年度より開始
代表者会議	4	6	-2	
その他会議	0	2	-2	

②職員研修

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
職員研修数	9	21	-12	

3 収支状況

いくとぴあ食花全体の収支状況として「令和2年度新潟市食と花の交流センター、新潟市食育・花育センター、新潟市動物ふれあいセンター及び新潟市こども創造センター収支状況報告書（平成2年4月～令和3年3月）」を参照

4 自主事業

単位：円

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
物販収入	0	20	-20	
視察料等収入	1,000	14,500	-13,500	
自動販売機	0	0	0	
その他雑収入	620	2,150	-1,530	
自主事業収入実績合計	1,620	16,670	-15,050	

5 その他

①利用者アンケート

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
アンケート数	1,400	2,287	-887	※ R1年度は新型コロナウイルス感染拡大対策により3月の活動を中止したため、2月末までの合計数値。
接遇満足度	99.7%	99.8%	-0.1%	

②要望・意見

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
要望・意見数	428	216	212	

③けが・事故

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
けが・事故数	1	1	0	幼児の火傷

④物損・施設破損等

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
件数	7	1	6	調理台混合水栓漏れ、調理室コンロ点火不良、ドアクローザー破損等

⑤市内産業等への貢献

項目	市内割合			備考
	R2年度	R1年度	増減	
再委託業者	100.0%	100.0%	0.0%	6社中6社
職員	88.9%	89.5%	-0.6%	18人中16人

⑥ボランティア

項目	活動人数（述べ）			備考
	R2年度	R1年度	増減	
ボランティア数	3	5	-2	

⑦障がい者の業務参加

単位：人

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
業務参加数	12	12	0	延べ人数

新潟市動物ふれあいセンター 令和2年度 管理運営業務報告書 概要版

新潟市動物ふれあいセンター
センター長 田中 和志

1. 施設の利用状況に関する事項

①施設の利用状況

本年度の「市民」に関して、目標を達成することが出来なかった。新型コロナウイルスの影響による閉館が4月・5月にあったことが入館数減少の要因と考える。全体を通して利用数が少ない年度となった。団体利用に関しても目標を達成することが出来なかった。次年度以降の対策として学校へのPR方法の検討や目標数値の見直しを行いたい。体験と学習に関しても目標を達成する事が出来なかった。9月・10月の利用については、若干利用数が増えたが目標達成には至らなかった。次年度以降は目標達成出来る様に、感染症対策について発信しながら団体イベントを周知したい。譲渡の推進については、新型コロナウイルスの影響により既存の譲渡会開催日を撤廃して、人数を制限しながら休館日を除く毎日の譲渡会に変更した。結果として譲渡会に参加した方の譲渡率は大幅に上がり、次年度以降の譲渡・講習会にも繋がる大きな変化となった。当センター飼育管理職員による飼育環境の整備と対象動物の育成もさることながら、保健所との柔軟かつ円滑な連携によって本実績を達成することができたと考える。

【1「市民」に関する主な実績のまとめ】 ※A；好調、B；順調、C；不調

- ① 入館者数：230,296人(目標達成率67.1%)、前年比68.3%(230,296/336,996人)；C
- ② 団体利用：184/590団体(目標達成率31.2%)、前年比42.7%(184/431団体)；C
- ③ 体験と学習：64団体(目標達成率64.0%)、前年比61.5%(64/104)；C
- ④ 交流の拡大：交流イベント実施回数7/8回(目標達成率87.5%)、前年比100.0%(7/7回)；C
- ⑤ 多彩な事業展開：コラボ事業実施回数14/20回(目標達成率70.0%)、前年比37.8%(14/37回)；C
- ⑥ 広報の充実：ホームページのアクセス件数391,337/390,000件(目標達成率100.3%)、前年比89.4%(391,337/437,556件)。ブログの更新回数331/50回(目標達成率662.0%)、前年比132.4%(331/250回)。パブリシティ件数38件、前年比79.2%(38/48件)；A
- ⑦ 利用者の満足度：アンケート回収枚数305枚、前年比87.1%(305/350枚)。アンケート満足度95.7/85.0%(目標達成率112.6%)、前年比101.8%(95.7/94.0%)。苦情4件(前年0件)。事故0件(前年0件)；A
- ⑧ 譲渡の推進：犬22頭、犬譲渡率91.7%、猫317頭、猫譲渡率62.6%。
 ふ犬15頭、前年比44.1%(15/34頭)。ふ成猫30頭、前年比250.0%(30/12頭)。ふ子猫210頭、前年比122.1%(210/172頭)。合計頭数前年比117.0%(255/218頭)。譲渡率97.3%(255/262頭)、前年比99.5%(97.3/97.8%)。猫の講習会・譲渡会への参加組数237組、前年比90.1%(237/263人)；A

②入館者数 単位：人

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
入場者数合計	230,296	336,996	-106,700	68.34%

③団体利用 単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
団体利用合計	184	431	-247	42.69%

④団体体験プログラム 単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
団体体験プログラム合計	64	104	-40	61.54%

⑤交流イベント・プログラム実施状況

項目	実施日	日数	人数	イベント名
交流イベント実績	4/11, 12	2	0	春いくフェスタ(全館で0人)
	5/2~6	5	0	GWスペシャル(全館0人)
	7/11, 12	2	2,991	キラキラフェスタ(全館で11,301人)
	7/31~8/2	3	4,620	夏休みこどもまつり(全館で17,313人)
	9/19~9/22	4	8,023	動物ふれあいフェスタ(全館で32,053人)
	10/24, 25	2	3,050	秋の収穫感謝祭(全館で15,403人)
	12/19, 20	2	2,000	クリスマスフェスタ(全館で13,672人)
	2/7	1	1,109	臨時追加イベント(全館で5,090人)
	3/6, 7	2	3,152	春花・舞花(全館で13,740人)
合計	23	24,945		

*人数は計測できるもののみ記載

⑥コラボ事業

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
コラボ事業合計	14	37	-23	37.84%

⑦「アルパカ・ヒツジ・ヤギ野菜えさやり体験」の参加状況

項目	R2年度		R1年度		増減	
	人数	参加率	人数	参加率	人数	参加率
野菜えさやり体験合計	15,060	54.0%	14,275	49.7%	785	4.3%

⑧「ポニー乗馬体験」の参加状況

項目	R2年度		R1年度		増減	
	人数	参加率	人数	参加率	人数	参加率
ポニー乗馬体験合計	726	28.8%	1,564	52.1%	-838	-23.3%

⑨譲渡推進活動状況

項目	R2年度		R1年度		増減	
	譲渡頭数	譲渡率	譲渡頭数	譲渡率	譲渡頭数	譲渡率
犬	15	100.0%	34	97.1%	-19	2.9%
成猫	30	85.7%	12	75.0%	18	10.7%
子猫	210	99.1%	172	100.0%	38	-0.9%
合計	255	97.3%	218	97.8%	37	-0.5%

⑩猫の講習会・譲渡会への参加者数

項目	R2年度		
	猫の講習会・譲渡会への参加実績	申込組数	参加組数
	275	237	384
	R1年度		
	申込組数	参加組数	参加人数
	321	263	480
	増減		
	申込組数	参加組数	参加人数
	-46	-26	-96

⑪市内の動物関係団体等との連携事業

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
連携事業合計	4	6	-2	66.67%

⑫ホームページ

項目	R2年度		R1年度		増減	
	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数
HP更新、アクセス数合計	331	391,337	250	437,556	81	-46,219

※「アクセス数」欄には「いくとぴあ食花」ホームページのアクセス数を記載する。

※「更新回数」欄には動物ふれあいセンターブログ更新回数を記載する。

⑬パブリシティ状況

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
パブリシティ合計	38	48	-10	

2. 施設の管理状況に関する事項

①動物飼育管理状況

単位：頭

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
ヤギ	3	3	0	出産9頭
ヒツジ	2	3	0	特記事項なし
アルパカ	4	4	0	特記事項なし
カピバラ	1	2	0	死亡1頭
ウサギ	10	10	0	特記事項なし
モルモット	20	19	1	死亡3頭、導入5頭

②職員研修等

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
職員研修等合計	21	27	-6	参加人数述べ152名

3. 収支状況

いくとぴあ食花全体の収支状況として「令和元年度新潟市食と花の交流センター、新潟市食育・花育センター、新潟市動物ふれあいセンター及び新潟市こども創造センター収支状況報告書（令和2年4月～令和3年3月）」を参照

4. 自主事業

単位：円

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
物販収入	207,100	47,900	159,200	
視察料等収入	0	0	0	
自動販売機	51,136	72,768	-21,632	
その他雑収入	0	0	0	
自主事業収入実績合計	258,236	120,668	137,568	

5. その他

①利用者の満足度（アンケート）

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
アンケート	305	350	-45	
利用者満足度	95.7%	94.0%	1.7%	

②クレーム

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
クレーム合計	4	0	4	

③けが・事故等

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
けが・事故等合計	0	0	0	

④市内産業への貢献

項目	市内割合			備考
	R2年度	R1年度	増減	
再委託業者	100.0%	100.0%	0.0%	1社中1社
職員	92.9%	92.3%	0.6%	14人中13人

⑤ボランティア

単位：人

項目	活動人数			備考
	R2年度	R1年度	増減	
ボランティア合計	38	169	-131	延べ人数

⑥社会貢献

単位：人

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
障がい者雇用合計	0	0	0	延べ人数

⑦インターンシップ実習等の受け入れ状況

項目	R2年度		R1年度		増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
インターンシップ 実習等合計	44	234	96	353	-52	-119

⑧多目的広場（食と花の交流センター）の利用状況

項目	R2年度		
	多目的広場利用実績	登録頭数	利用頭数
515		7,343	10
R1年度			
登録頭数		利用頭数	ドッグラン以外の利用件数
485		8,424	3
増減			
登録頭数		利用頭数	ドッグラン以外の利用件数
30		-1,081	7

⑨寄付状況

単位：個

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
寄付個数合計	2,633	2,239	394	

以上

1. 施設の利用状況に関する事項

①施設の利用状況

令和2年度の総利用者数は、新型コロナウイルス感染症のために4月20日から5月10日までの21日間の臨時休館があり、また4派まで繰り返す中で126,244人(前年度比52%)となり、開館日の一日平均では381人(前年度比54%)となった。総括としては次の点が上げられる。

- 開設時の公開数値目標20万人を、初めて73,756人下回った。
- 帰省者・旅行者・転勤者の利用がほとんどなく、新潟市民中心の利用となった。
- 団体利用を除く一般利用の創作・活動体験者が86,874人(昨年度比74%)となり、じっくり・ゆったりとした利用が主体となった。9月以降、乳児・未就学児をつれた親子の利用が多くなり、若い父親が単独でお子さんを連れて来ることも多く見られるようになった。
- 悪天候時の利用施設としての定着・拡大が進んでいる。
- 入館時の検温・除菌・マスク着用・入館カード提出・三密を避けた活動・換気等のコロナ対応に対しては、当初マスク着用に関してのみご意見があったが、粛々と励行され市民の自粛意識の高さが伺えた。
- 令和3年度は、新潟市民の新しい生活様式にあわせた子育て支援事業の工夫・展開が望まれる。

②入館者数

単位：人

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
入場者数合計	126,244	241,635	-115,391	52.25%

③団体利用

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
団体利用合計	186	381	-195	48.82%

④団体体験プログラム

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
団体体験プログラム合計	110	151	-41	72.85%

⑤交流イベント・プログラム実施状況

項目	実施日	日数	人数	イベント名
交流イベント実績	4/11.12	0	0	春いくフェスタ(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
	5/2.3.4.5.6	0	0	GWS(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
	7/11.12	2	1,765	キラキラフェスタ(全館で11,301人)
	7/31.8/1.2	3	1,981	夏休みこどもまつり(全館で17,313人)
	9/19.20.21.22	4	3,365	動物ふれあいフェスタ(全館で32,053人)
	10/24.25	2	2,693	秋の収穫感謝祭(全館で15,403人)
	12/19.20	3	1,732	クリスマスフェスタ(全館で13,672人)
	2/7	2	1,022	追加大イベント(全館で5,090人)
	3/6.7	2	2,238	春花・舞花(全館で13,740人)
	合計	18	14,796	

⑥コラボ事業

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	前年対比
コラボ事業合計	147	218	-71	67.43%

*平成30年度よりいくとぴあ食花外部との連携事業も含む。

⑦創作体験活動

1) センター運営事業

項目	R2年度		R1年度		増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
センター運営事業合計	2,850	80,269	2,253	63,494	597	16,775

2) 関連団体・個人との連携事業

項目	R2年度		R1年度		増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
関連団体等との連携事業合計	122	4,057	190	8,788	-68	-4,731

3) 教育機関との連携事業

項目	R2年度		R1年度		増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
教育機関との連携事業合計	4	58	13	309	-9	-251

⑧展示等

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
施設内展示合計	69	52	17	

⑨ホームページ

項目	R2年度		R1年度		増減	
	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数
HP更新、アクセス数合計	300	391,337	411	437,556	-111	-46,219

※「アクセス数」欄には「いくとぴあ食花」ホームページのアクセス数を記載する。

2. 施設の管理状況に関する事項

①会議等

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
全体会議	0	0	0	
リーダー会議	12	0	12	月1回定期開催
センター長会議	14	16	-2	月1回定期開催＋臨時開催2回
いくとびあ食花担当者会議	12	15	-3	月1回定期開催
新潟市各課打合せ会議	0	1	-1	
その他	4	9	-5	

②職員研修等

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
職員研修等合計	61	61	0	参加人数述べ245人(OJTや紙上研修・面談研修含)

3. 収支状況

いくとびあ食花全体の収支状況として「令和2年度新潟市食と花の交流センター、新潟市食育・花育センター、新潟市動物ふれあいセンター及び新潟市こども創造センター収支状況報告書（令和2年4月～令和3年3月）」を参照

4. 自主事業

単位：円

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
物販収入	2,590	2,710	-120	
視察料等収入	0	41,000	-41,000	
自動販売機	586,280	1,049,131	-462,851	
その他雑収入	0	0	0	
自主事業収入実績合計	588,870	1,092,841	-503,971	

5. その他

①利用者の満足度（アンケート）

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
アンケート	167	237	-70	
利用者満足度	98.0%	99.0%	-1.0%	

②ご要望/ご意見

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
ご要望/ご意見合計	48	53	-5	

③けが・事故等

単位：件

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
けが・事故等合計	20	29	-9	

④市内産業への貢献

項目	市内割合			備考
	R2年度	R1年度	増減	
再委託業者	66.7%	66.7%	0.0%	遊具保守点検、舞台機器保守点検については、専門的技術を要する為市外業者へ委託
職員	95.2%	95.0%	0.2%	21人中20人

⑤ボランティア

登録者数：11名

単位：人

項目	活動人数（述べ）			備考
	R2年度	R1年度	増減	
ボランティア合計	272	192	80	延べ人数 コロナ禍にもかかわらず増加

⑥社会貢献

単位：人

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
障がい者雇用合計	24	33	-9	延べ人数

⑦支援者研修会

単位：回

項目	R2年度	R1年度	増減	備考
支援者研修会合計	168	143	25	サポーター・ボランティアの方との検討会含む

以上